

No. 45

名前

()

No. 46

名前

()

(あい ち けん) (の) (あん ない) (を)

(き) (の) (め) (や) (か じつ) (に)

(えい ご) (で 書 く) 。

(つく) (がい ちゅう) 。

(おく) (や) (まん) (の) (くら い) 。

(か もつ れっ しゃ) 。

(えん ぶん) (の 取 り ず ぎ は) (い) ()

(ほう か ご) (に) (か く じ) (の)

にも悪い。

作品を (かん) (せい さ せる) 。

さん (か) (する) (い ぜん) ()

(かん り) (の 仕 方 を) (あら た) (め る) 。

からあきらめていた。

(しょう てん がい) (で 買 い 物 を し た) 。

⑤ 印

(じ かく) (ある 行 動 を と る) 。

③ 開

⑩ 械 ④ 官

No. 47

名前

()

No. 48

名前

()

() き (せつ)のうつりかわりを

() かん (さつ)する。

() き かい (に) かん しん (を)もつ。

() な (いて) もと (める)。

() しょう き (を) よろこ (んで)あらう。

二十一) せい き (に)生きる人々

() ねが (い)。

運動場に) こう き (を)上げる。

③ 希 ⑩ 議

() きよう りよく (して) きゆう しよく (を)配る。

() きゆう じよ (のため) くん れん ()

を行う。せん) きよ (を行う)。

() きよう つう ご (を)話す。

() たい りよう (旗)を上げた) ぎよ せん ()。

丸い) かがみ (の) ちよう けい (を)

はかる。) きよう (そう)に勝つ。

() ほう きよく せい (を)観さつする。

③ 郡

じっ けん

(にせい) (した)

あい ち けん あん ない

(の) (の) (を)

ふう けい が

(をかくことが) ()

えい ご

(で書く)

き こう

き。おだやかな () (になる)

かん り

(の仕方を) (める)

けっ きよく

() () (せきした)

しょう き よろこ

(を) (んであらう)

世界と日本を () () ()

むす こうろ

きょう つう ご (を話す)

けい

も (ひ行機を作った)

じっ けん

(にせい) (した)

けん

ほ (の自ちの仕事をする)

おく まん くらい

(や) (の) ()

げい

(じゅつ祭が楽しみだ)

③

固

①

建

①

建

⑩

議

No. 50

名前

()

No. 51

名前

()

けんこう

()のために

やさい

()を

国語

じ

()てんを

か

()りる。

食べよう。地方の

さんぶつ

()を

武

ぶし

()の歴

れきし

()を調べた。

さ

()し出す。

せんえんさつ

()を

し

あい

()に出場するせん手の

たい

持って()りようを買いに

し

めい

()がアナウンスされた。

こう

こく

行った。()

いんさつ

()

会議の

しかいしゃ

()。

さくじつ

する。()

まい

()

めいじ

()村で

さんぼ

()した。

さくちゅう

りに行った。()

ざい

()ざいを

じどう

()会に

しゅう

()ぼうする。

さんか

まく。つどいに

()

する。

⑨

残

⑧ 察

⑩ 最

No. 52

名前

()

No. 53

名前

()

がっしょう

() コンクールで

じゅうしょう

() した。() めの

しゅくじ

() が() に残った。

や

目玉() き作りの()

しゅうい

を聞く。() の人に

しんよう

() されて、()

わら

の係に決まった。父は() い

ながら、おう対している。

⑦ 松

① 臣

せいこう

() と失ばい。一日の

はんせい

() をする。() かに

せいしよ

書き方の() をする。

しゅつせき

全員() だ。()

せつめい

の求め方を() する。

とおあさい

() の海で泳ぐ。リレー

せんしゅ

() を決める。

がっせん しぜん

おうえん() () を守る。

きせつ

() のかわり目。

② 成

ま

()の子もりをする。

きた がわ

()にストーブを()く。

そつ ぎよう

()式。()

こう ぎよう ち たい

はい たつ

を見学する。新聞()を

つづ

()ける。重さの()。

たん い

そつ こ

()の屋根につばめの()

す

せん そつ

がある。()に反対する。

たい

北極たんけん()。結こん式

はな たば

()をおくる。

けん こう

()のために()を

や さい

食べよう。

めい じ

()村で()した。

さん ぼ

しゆく じ

()が()に残った。

いん しょう

書き方の()をする。

せい しょ

きた がわ

()にストーブを()く。

お

たい

北極たんけん()。結こん式

はな たば

()をおくる。

① 臣

⑨ 残

② 帯

No. 55

名前

どりよく

こづかいを

して

ちよきん

とうだい

する。

の明かり。船が

かいてい

にしずむ。

てい がく ねん

なかま

のと

と ほ

で行く。

でん き

有名な人の

を読む。

てい し

活動を

する。

い ちよう

の

ぜん ちよう

調子が悪い。あらしの

。

じ てん

漢字の部首を漢字

で

調べる。

No. 56

名前

とつ きゆう

列車と

ひ こう き

に

しよく どう

乗る。

で

ねっ しん

に

はたら

く。

はい しゃ

ふっ活戦

やぶ

でも

れて

ざん ねん

だ。

はく ぶつ かん

の建せつには

ひ よう

多くの

がかかる。

ゆう はん

に

とく い

な料理を

つくる。

④ 飛

④ 兆

No. 57

名前

(

No. 58

名前

(

とう ひょう

(には) (かなら) (ず行く。)

へん けい

ほねが (してしまった。)

もく ひょう

今年の (を決める。)

へい たい

おもちやの (。)

こ むぎ こ

パンは (から作る。)

ふく かい ちよう

(に) 当選した。

とく べつ

ざっしに (な) (ろく)

がついていた。

き ぼう

(に) (ちた入学式。)

み らい

(の) (りつを考える。)

びん こ づつみ

ゆう (で) (が)

ぼく じよう

とどいた。春の遠足で (

すえ

に行く。 (の弟は) (ま

さん みやく

しい子だ。 (や平野を

地図帳で調べる。

ぶ じ やく そく

(に) (を果たす。)

③ 府

③ 必

③ 無

No. 59

名前

()

No. 60

名前

()

体には

えい よう ひつ よう

(が) (で)

日本の

れき し

(を)を学習する。

ある。

りよう り しゅ るい

(の) (が)

() (さ)か上がり。

多い。

りく じよう

(競)ぎ場に行く。

() (に)村の

ちよう ろう

(の)話

電車を

りよう

(し)て

(を) (を)

ろく おん

(し)た。

に行く。

かい りよう

(し)てみよう。

() (話)を

ろう じん

(か)ら

()

めい れい

(に)したかう。

聞)く。

を飲む。

れい ぶん

(を)を参考にす

き)びしい

ろう とう

(に)たえる。

る。

じゅう りよう

(あ)げの選手。

ノ)ートに

き ろく

(す)る。

⑩ 量

⑬ 輪

① 歴

四年チエツクテスト③

名前

—

有名な人の(でん き)を読む。

(ゆう はん) (に) (とく い) な料理を

つくる。

(ふく かい) (ちよう) に当選した。

(ぶ じ) (に) (やく そく) を果たす。

体には (えい よう) (が) (ひつ よう) で

ある。 (りよう り) (しゅ るい)

ノートに (き ろく) (する)。

⑬ 輪

③ 必